

地域とともにある 学校をめざして

● 4つの取り組み ●

①コミュニティ・スクール運営協議会
地域と学校が、各学校の運営などについて考えます。

②学校応援団
教育活動を支援する応援団を立ち上げます。(学習支援・環境支援・安全支援など)

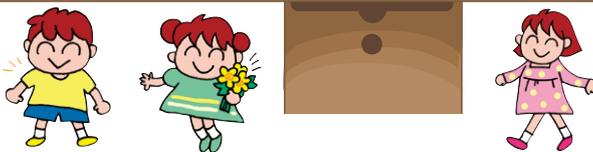
③小中教職員連携
小中学校が協働した取り組みを推進します。運営協議会や学校応援団と連携できる環境を整えます。

④コーディネーター
学校と地域をつなぎ、連絡・調整を行います。

下関市コミュニティ・スクール 子どもたちを取り巻く環境が変わり、時代の変化と共に新しい課題が生じている今、未来をたくましく生きていく子どもを育てるために、地域ぐるみの取り組みが求められています。

「下関市コミュニティ・スクール」は、学校を拠点として、学校運営に地域の声を取り入れながら、みんながつながり、みんなで子どもを育てる環境を整えていく取り組みです。

詳細 教育研修室
(☎231-2310)



コミュニティ・スクールのイメージ

コミュニティ・スクール運営協議会とは？

地域住民、保護者、学識経験者や教員が委員となり、学校運営をはじめ、地域でどのように子どもを育てていくかなどについて話し合います。

〈内容の例〉

- ・学校運営や学校教育活動について
- ・保護者や地域住民などの学校運営や学校教育活動への参画について
- ・地域に開かれた特色ある学校づくりについて

【A中学校】

コミュニティ・スクール運営協議会



コーディネーター 私が学校と地域をつなぎます。

学校応援団 [地域]

子どもたちや学校の活動を支援するボランティア仲間
〈活動例〉

- ・学習支援(授業の補助など)
- ・環境支援(学校周辺の清掃など)
- ・安全支援(登下校の見守りなど)



小・中連携



【B小学校】

コミュニティ・スクール運営協議会

小・小連携



【C小学校】

コミュニティ・スクール運営協議会

今、学校が大きく変わろうとしています。下関市コミュニティ・スクールはスタートしたばかりです。「地域とともにある学校」づくりに向け、皆様のご理解とご協力をお願いします。